

事業所名

あすなろHOPPY (児童発達支援)

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

7 月

1 日

法人 (事業所) 理念		あすなろう 焦らず一緒に ゆっくり大きく					
支援方針		社会性や生活の自立に必要な力を育てる事業所として発達の土台づくりを支援している					
営業時間		9 時	30 分	17 時	0 分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○身辺自立 (排泄・着脱・食事) に必要な力を身に付ける為に早いうちからゆっくりアプローチしていき、子どもたちの「できた」という経験を一緒に積み重ねていけるように支援します。 ○まずは特定の職員や小集団からスタートし、こどもたちが安心してすごせる環境づくりや少しずつ集団にも興味を持てるように支援していきます。					
	運動・感覚	○文字を書くために必要になってくる姿勢や手先の力を身に付けていく為に粗大運動や微細運動を活動や遊びに多く取り入れ支援していきます。 ○体育の授業や日常生活で必要になってくるボディイメージ力 (体の使い方や動かし方) などを身に付けていけるように支援します。					
	認知・行動	○すてむぼっくすの活動を通し、空間認知力や力加減、発表する力や試行錯誤する力を身に付けていけるように支援します。 ○興味、関心の幅を広げる為、すてむぼっくすや感触遊びなどの感覚統合を意識した活動内容を多く取り入れ支援していきます。					
	言語 コミュニケーション	○すらら学習を通して子どものレベルに合わせた内容を取り入れることで「わからない」⇒「わかった」「できた」を増やしていけるように支援していきます。 ○学習場面やコミュニケーションを図る際にも必要になってくる、「見る・聞く・待つ」「発信する⇒受信する⇒処理する」といった力を身に付けていけるように支援していきます。					
	人間関係 社会性	○自分の世界から他者へ、大人との関りからお友達へと興味関心を持てるように支援していきます。 ○ルールのある遊びや勝負事などがある遊びを繰り返し取り入れることで衝動性のコントロールする力や協調性、社会性を身に付けていけるように支援していきます。					
家族支援		保護者からのニーズに合わせ、年中・年長さんの児童の午後受け入れも対応しています。		移行支援		長い目で見て継続した支援ができるよう同じあすなろグループの教室や他事業所への移行を連携を取りながら行っています。	
地域支援・地域連携		園や家庭での様子と療育を連携させ、こども達の成長、発達を促せるよう助け合いながら支援を行っています。		職員の質の向上			
主な行事等		季節の行事、あすなろ親子フェス、防災訓練など					